

施策名：人権を尊重する社会づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
人権施策推進事業	人権尊重・部落差別解消推進課	1 / 2
人権啓発推進事業	人権尊重・部落差別解消推進課	1 / 2
人権啓発環境整備事業	人権尊重・部落差別解消推進課	1 / 2
部落差別解消推進事業	人権尊重・部落差別解消推進課	2 / 2
女性に対する暴力防止推進事業	県民生活・男女共同参画課	2 / 2
人権の「授業づくり」推進事業	人権教育・部落差別解消推進課	2 / 2

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-6-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
1	人権施策推進事業 (H17～) 人権尊重・部落差別解消推進課 社会の多様化・国際化の進展に伴い様々な人権問題が発生する中、人権を尊重する社会を確立するため、人権尊重社会づくり推進条例に基づく施策を総合的に推進する。	①人権に関する県民意識調査 5年ごとに県民の人権意識の状況把握や人権教育・啓発等の効果検証をするため、調査を実施 ②性的少数者への理解促進 性的少数者等専用相談窓口の設置 ③人権尊重施策基本方針の推進 人権行政の推進を図るため、人権施策推進本部員研修、人権尊重・部落差別解消推進員研修を実施 ④大分県人権尊重社会づくり推進審議会の運営 人権に関する知見を有する委員からの意見聴取	① 4,973 ③ 469	人権尊重施策基本方針・実施計画実施済率 目標値 100.0 実績値 100.0 達成率 100.0%	100.0	100.0	100.0	A	
			② 924 ④ 224		達成率	100.0%	100.0%		—
			主な活動指標と達成率 人権尊重・部落差別解消推進員研修受講率			目標値 100.0	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 庁内の人権尊重・部落差別解消推進員を対象に人権尊重についての研修を開催し、部落差別をはじめ、性的少数者の人権問題など、今日的な人権課題についての理解を深めた。また、人権尊重施策実施計画の進捗を審議会に報告し、県の施策の実施状況について、理解を得られた。 今後も、人権条例や人権尊重施策基本方針に基づき、引き続き人権を尊重する社会づくりを推進する。	実績値 100.0	達成率 100.0%
						目標値		実績値	達成率
予算額 (うち翌年度繰越額) 7,761 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 7,436 (0)									

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
2	人権啓発推進事業 (H17～) 人権尊重・部落差別解消推進課 人権の尊重を日常生活の中で考え実践する文化を構築するため、様々な手法や媒体を活用して人権教育・啓発を推進する。	①「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」及び「人権週間」等に係る啓発 県民向け人権講座（県民講座、重点課題啓発事業）及び人権フェスティバルの開催、啓発CMの放映 ②市町村への啓発事業の委託 地域の事情に応じた効果的な啓発事業の実施について市町村へ委託 ③人権教育・啓発推進協議会の運営 人権啓発講師の育成及び企業等が実施する人権研修への派遣 ④地元スポーツチームと連携した人権啓発の実施 人権サッカー教室の開催等	① 6,474 ③ 2,309	人権フェスティバル参加者数 目標値 3,000 実績値 3,000 達成率 100.0%	3,000	3,000	3,000	A	
			② 5,778 ④ 1,091		達成率	100.0%	100.0%		—
			主な活動指標と達成率 重点課題啓発事業参加者数			目標値 200	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 県民講座及び人権啓発フェスティバルを実施し、参加者アンケートにおいて人権問題への関心や理解が深まったとの回答が得られた（県民講座94.7%、人権啓発フェスティバル99%）。また、重点課題啓発事業として「拉致問題を考える国民の集い」を政府拉致問題対策本部との共催で実施し、新聞等による広報により幅広い層の参加につながった。 今後も様々な手法や媒体を活用しあらゆる場で人権教育・啓発を行い、人権課題への「気づき」の場を提供する。	実績値 200	達成率 100.0%
						目標値 155		実績値 147	達成率 94.8%
予算額 (うち翌年度繰越額) 16,472 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 16,111 (11,989)									

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価
3	人権啓発環境整備事業 (H12～) 人権尊重・部落差別解消推進課 人権尊重社会づくりの推進を図るため、効果的かつ計画的・体系的な人権教育・啓発の実施に向けた基盤整備を行う。	①人権啓発人材育成事業の実施 人権入門講座・人権啓発市町村職員研修等の実施 ②人権啓発に関する教材の整備 人権啓発に関する視聴覚教材や図書等を整備し、人権研修等での活用を促進	① 1,616 ③	人権問題専門研修受講者数 目標値 1,858 実績値 2,327 達成率 125.2%	1,858	1,930	2,000	A	
			② 112 ④		達成率	125.2%	134.6%		—
			主な活動指標と達成率 人権啓発市町村職員研修の周知箇所数			目標値 2	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 各種人権講座をオンライン併用により開催し、多くの県民へ最新の人権知識習得機会を提供するとともに、啓発を担う人材の育成につなげた。また、人権に関するDVDや図書等の充実を図り、企業・団体等における人権研修等での活用を促進した。 今後も効果的な研修の実施や教材の整備を進めることにより、人権施策を推進する。	実績値 2	達成率 100.0%
						目標値 4		実績値 4	達成率 100.0%
予算額 (うち翌年度繰越額) 1,729 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 1,728 (1,663)									

主要な施策の成果（事務事業評価）令和5年度実績【施策コード：I-6-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価			
4	部落差別解消推進事業 (S55～) 人権尊重・部落差別解消推進課 部落差別解消に資する事業を円滑かつ効果的に推進するため、地域住民で組織している運動団体に生活相談や担い手養成など事業の一部を委託する。	①部落差別解消推進事業委託 運動団体に対して生活等相談、自主活動支援、自立活動基盤整備の業務を委託し、地域住民からの相談対応や啓発研修、担い手養成を実施	① 8,208 ③	研修参加者数 [人]	目標値	1,518	1,518	1,518	A			
			②		④	実績値	2,232	3,549		—		
			主な活動指標と達成率		達成率	147.0%	233.8%	—				
			生活等相談件数		目標値	64	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 関係地域の事情に詳しい運動団体に、生活等相談、自主活動支援、自立活動基盤整備を委託し、地域住民からの相談対応や啓発研修を実施するとともに、担い手の養成を図ることができた。 引き続き部落差別の解消を推進するため、生活相談等を実施する。					
			[件]		実績値	26						
		達成率	40.6%									
		目標値										
予算額 (うち翌年度繰越額) 8,208 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 8,208 (0)		実績値								
				達成率								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価			
5	女性に対する暴力防止推進事業 (H30～) 県民生活・男女共同参画課 DVや性暴力などの女性に対する暴力をなくすため、啓発や研修を実施するとともに、被害発生直後から中長期的な支援を行う。	①性犯罪・性暴力対策ワンストップ支援センターの運営 ・性暴力被害者の相談窓口として関係機関と連携・医療費（産婦人科・精神科）やカウンセリング費、弁護士費用等の経済的支援の実施 ②民間シェルター等への財政支援 DV被害者の緊急避難先となる民間シェルターを確保 ③DVや性犯罪・性暴力対策に係る啓発・研修の実施 ・パープルリボンプロジェクト（紫色のライトアップや街頭啓発活動）を実施 ・YouTubeやGoogle等のWeb広告と大分駅構内デジタルサイネージ等を利用した相談窓口の周知 ・デートDV防止セミナー等の開催	① 21,343 ③ 6,669	DV・性暴力相談員等研修参加者数 [人]	目標値	700	700	700	A			
			② 6,979 ④		実績値	719	936	—				
			主な活動指標と達成率		達成率	102.7%	133.7%	—				
			DV・性暴力相談員等研修会開催数		目標値	15	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 性犯罪・性暴力対策ワンストップ支援センターや配偶者暴力相談支援センターの運営、被害者支援に携わる相談員向けの研修、広報啓発により、様々な暴力被害者に対する支援を行うことができた。 引き続き、相談窓口の周知と切れ目のない支援を実施するため、関係機関との連携強化と協力企業等の拡大に努める。					
			[回]		実績値	13						
		達成率	86.7%									
DV及び性暴力被害者支援関係機関連絡会議等開催数		目標値	6									
予算額 (うち翌年度繰越額) 37,377 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 34,991 (16,411)		実績値								
				達成率		116.7%						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価			
6	人権の「授業づくり」推進事業 (R1～) 人権教育・部落差別解消推進課 児童生徒のあらゆる差別解消に向かう実践力や行動力、人権尊重の精神を涵養するため、小、中、高等学校において人権の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりを推進する。	①人権の「授業づくり」推進重点支援 ・義務制2地域、県立学校2校を指定し、校内教職員研修を実施（27回） ・系統的な人権学習の指導計画を作成するために、義務制と県立学校の情報交換の場を設定（2回） ・研究発表会の開催（8回） ②人権の「授業づくり」研修支援 ・各市町村の教育委員会と連携し、人権教育主任等を対象にした研修会を実施（8回） ・各学校を訪問し、校内研修への支援を実施（92回）	① 1,155 ③	人権尊重の3視点を活用した学習展開ができていない学校数 [校]	目標値	345	343	341	B			
			② 259 ④		実績値	343	341	—				
			主な活動指標と達成率		達成率	99.4%	99.4%	—				
			「人権の『授業づくり』のすすめ方」パンフレットを活用した授業づくりの研修回数		目標値	80	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 指導主事が学校を訪問し、授業づくりの研修を義務制で67回、県立学校で25回実施した。また、市町村等が主催する人権主任研修や若手職員研修に講師として参加したことや、人権教育の実践に役立つ通信を2回作成し学校へ配付したことにより、人権尊重の3視点を活用した学習が展開できた。 引き続き、学校、市町村教育委員会等と連携し、児童生徒の人権にかかる主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、効果的な研修開催に努める。					
			[回]		実績値	92						
		達成率	115.0%									
		目標値										
予算額 (うち翌年度繰越額) 2,004 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 1,414 (0)		実績値								
				達成率								